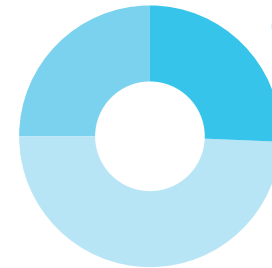
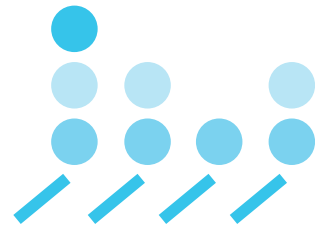
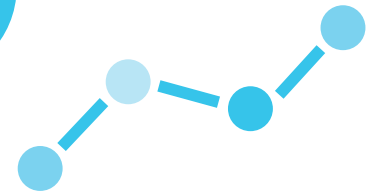
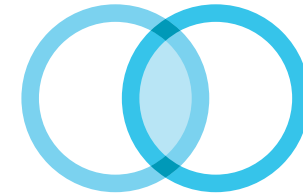
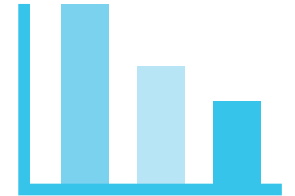
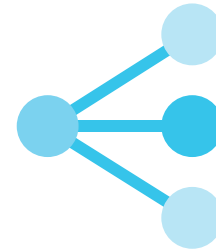


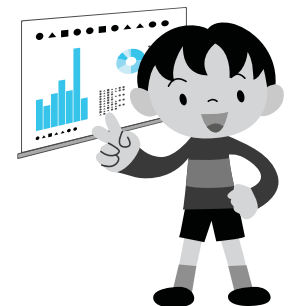
表とグラフの  
立ち読み版  
達人講座

監修/岩崎 学  
編/こどもくらぶ

はじめて  
出会う  
統計の本



同友館



# はじめに

みなさんは、算数や数学、社会科の授業などで、表やグラフを見たり勉強したりしたことがあるでしょう。表やグラフは、「統計」を見やすくまとめたものです。「統計」とは、ある集団の傾向や性質を、数を用いて明らかにすることです。なんだか難しいことのように感じるかもしれませんが、わたしたちの周りにはさまざまな統計があふれています。わたしたちはそうした統計に接しながら生活しているのです。たとえば、テストの平均点や体力測定の結果、テレビの視聴率、天気予報の降水確率なども統計の一種です。

現在は、インターネットの発達によって大量のデータや統計がとりあつかわれるようになってきました。そうしたデータ・統計から必要な情報を集めて分析することが、社会で重視されています。いっぽうで、発信する側にとって都合のいい、不正確なデータや統計が多く出回っていることも事実です。不正確なデータや統計にまどわされず、正確なデータや統計を的確に分析し、自分の判断や行動に役立つ情報を引きだすことは、「情報化社会」といわれる今の世の中で生きていくうえで必須の力といえます。

この本では、まず巻頭特集で統計とその役割を説明し、都道府県どうし、日本と世界、過去と現在を比較するさまざまな統計を掲載しています。

パート1の「統計について知ろう!」では、統計の歴史や国の統計、統計の法律、統計ができるまでの段階、自分で統計をつくるための手順など、統計に関する情報を図版や写真とともに紹介しています。

パート2の「表やグラフのつかい方を学ぼう!」では、統計を見やすく表現するための道具である、表とグラフについて、具体的に見ていきます。一次元表・二次元表という2つの表と、棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフなどさまざまな種類のグラフについて、特徴・読み方・かき方を紹介しています。

資料編では、統計や表・グラフを学ぶうえでさらに参考になる資料やホームページ、自分でつくった統計作品を応募できるコンクールなどについてふれています。

この本を通じて、統計について知ると同時に、表やグラフの読み方やかき方を身につけることで、統計を自由につかいこなせるようになってほしいと願います。

こどもくらぶ

巻頭特集 1

統計とは ..... 6

巻頭特集 2

表とグラフでくらべてみよう ..... 8

くらべてみよう都道府県 ..... 8

くらべてみよう日本と世界の国ぐに ..... 12

くらべてみよう過去と現在 ..... 16

こんなこともくらべてみよう ..... 22

パート 1

統計について知ろう！

1 統計の歴史 ..... 24

2 国の統計 ..... 26

3 統計の法律 ..... 28

4 統計ができるまで ..... 30

5 統計をつくってみよう ..... 34

コラム 著作権に気をつけよう ..... 42

パート 2

表やグラフのつかい方を学ぼう！

1 一次元表 ..... 44

2 二次元表 ..... 46

3 数や量を表す 棒グラフ ..... 48

4 数や量を表す 積み上げ棒グラフ ..... 52

5 数や量を表す その他のグラフ ..... 54

6 変化を表す 折れ線グラフ ..... 56

7 割合を表す 円グラフ ..... 62

8 割合を表す 帯グラフ ..... 68

9 分布を表す ヒストグラム ..... 72

コラム 代表値に注目しよう ..... 76

10 複数の指標を表す レーダーチャート ..... 78

11 2種類のデータの関係を表す 散布図 ..... 82

12 身につけよう！ 統計リテラシー ..... 86

コラム 地図をつかった統計 ..... 88

資料編

統計グラフコンクール ..... 89

図書館を使った調べる学習コンクール ..... 90

参考ホームページ ..... 91

いろいろな政府統計 ..... 92

さくいん ..... 94